



第18-65号

2018年9月26日

箱根でのリノベーションによるホテル開発に着手！
2019年8月、強羅地区に新たなホテルを開業します
～強羅駅から徒歩5分の好立地で、快適な宿泊体験を～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）と株式会社小田急リゾート（本社：神奈川県相模原市 社長：端山 貴史）は、箱根・強羅で企業の保養所・研修所として使用されていた物件を取得し、リノベーションによるホテル開発に着手します。

新たなホテル「(仮称)小田急強羅ホテル」の開業は、2019年8月を予定しています。

本物件は、箱根登山鉄道強羅駅から徒歩5分と交通の便がよく、傾斜地が多い強羅エリアにおいて希少な駅から平坦路でアクセスできる場所に位置しています。また、良質な温泉を湧出する自家源泉を有しているほか、周辺には箱根強羅公園や彫刻の森美術館などの観光施設も充実しています。

リノベーションによって新たに誕生するホテルでは、こうした物件の特徴を活かした宿泊体験をご提供する施設を目指します。

ホテル施設は、ホテル棟とコンドミニウム棟の2棟構成とします。ホテル棟は、地上5階建てで、62室の客室に加えて、レストラン、大浴場、中庭、ラウンジを設けます。中庭には、ウッドデッキ、焚き火炉、足湯、ハンモックを、ラウンジには、ドリンクコーナー、ライブラリー、湯上がりラウンジを設置します。宿泊するゲストの方々がラウンジや中庭を中心に集い、お気に入りの場所で、それぞれの時間をお過ごしいただけることが最大の特徴です。

コンドミニウム棟は、地上4階建て、全10室に温泉が楽しめるビューバスが付いたコンドミニウムです。ビューバスの付いたコンドミニウムタイプの宿泊施設は、強羅エリア初展開となります。広々とした居住スペースが特徴で、短期から長期の滞在まで幅広い用途にご利用いただけます。



客室（ホテル棟）イメージ



客室（コンドミニウム棟）イメージ

小田急グループは、ホテル事業を成長分野と位置づけ、地域の魅力を引き出す特徴あるホテルの出店を進めています。都市型ホテルやリゾートホテルなど、2015年度から出店を強化しており、2020年度までに15店程度を出店する計画です。また、箱根地区においては、グループの各交通機関の結節点となる駅やターミナル、観光施設への大型投資を開始しています。強羅は箱根登山電車の終点であり、ホテルの開業により新たな滞在拠点を設けることで、強羅エリアの魅力の発信と、箱根周遊に訪れる方々の心に残る思い出づくりに寄与してまいります。

リノベーションによる「(仮称)小田急強羅ホテル」開発の概要は、下記のとおりです。

記

1. 所在地 神奈川県足柄下郡箱根町強羅字強羅1300番27他

2. 開業時期 2019年8月(予定)

3. 運営会社 株式会社小田急リゾート

4. 概要

	ホテル棟	コンドミニアム棟
建築概要	地上5階建て(1984年竣工)	地上4階建て(1987年竣工)
施設概要	・客室(62室) ・レストラン(約140席) ・中庭 ・ラウンジ ・大浴場	・温泉ビューバス付きコンドミニアム(10室)
敷地面積	4,137㎡	1,266㎡
延床面積	6,290㎡	1,514㎡

5. 投資額 約21億円

※ リノベーション費用のみとなります

※ 物件は、2017年1月に取得しています

6. 施設の主な特徴

(1) 中庭、ラウンジ

中庭には、ウッドデッキ、焚き火炉、足湯、ハンモックを設置します。ラウンジには、ドリンクコーナーやライブラリー、湯上がりラウンジを設けます。宿泊するゲストの方々がお気に入りの場所を見つけ、それぞれの時間をお過ごしいただける施設を目指します。



ドリンクコーナー (イメージ)



湯上がりラウンジ、中庭 (イメージ)

(2) 大浴場

女性用、男性用ともに光の演出を採用した特徴ある大浴場とし、プライベートにご利用いただける個室風呂を2室設け、自家源泉による温泉をお楽しみいただけます。



大浴場・女性（イメージ）



男性（イメージ）

※ ホテル名称、開業日、予約開始時期等の詳細は決定次第お知らせします

以 上

長期ビジョン2020、グループ中期経営計画におけるホテル事業の位置付け

グループ
経営理念

小田急グループ『長期ビジョン2020』におけるグループ成長戦略（抜粋）

【テーマⅠ】 沿線における複々線完成後のグループ収益を最大化する

複々線完成という大きな機会を捉え、強みのある既存事業やターミナル駅周辺再開発の推進を通じて沿線の魅力を高めるとともに、人口流入を促進することで沿線エリアの事業基盤を磐石なものとする。

【テーマⅡ】 2020年度までに成長の種を蒔き育てる

市場での成長性や競争力の高い既存事業については、外部パートナーとの連携やM&A等を通じて、沿線外や海外の優良なマーケットエリアに進出し、事業規模を拡大する。

グループ
中期経営計画

『ホテル事業の拡大』は、【テーマⅡ】における重要施策としての位置付け

事業機会

- 国内外の観光需要の伸張
- 旅行者ニーズの多様化
(「モノ」から「コト」消費への消費意欲の変化)



当社グループの強み

- グループ内に蓄積されたホテルの運営ノウハウ、企画・設計力

エリア特性や、旅行者の嗜好に合わせた新規ホテルの出店を加速

■ 都市型ホテル

- 中規模ビルのリノベーション等を主体とした出店
- ミドルプライスの宿泊特化型ホテル

■ リゾート型ホテル

- リゾート地でのホテル・旅館のリノベーションまたは新築による出店
- グレードはラグジュアリークラスも検討

2020年度までに、15店程度の出店と営業収益420億円を目指す

<想定エリア> 沿線・周辺地域：都心、富士、箱根、伊豆、江の島・鎌倉など
沿線外・海外：京都、大阪、九州、沖縄、中国、東南アジアなど

1店目

■ 宮古島にホテルを開業



HOTEL LOCUS

所在地	沖縄県宮古島市
規模	地上6階建、100室
開業日	2018年1月22日
運営形態	(株)日建ハウジングから沖縄UDS(株)が建物を賃借しホテルを運営

2店目

■ 宮古島「ヴィラタイプ」ホテルを増床



ELILAI(エリライ)

所在地	沖縄県宮古島市
規模	2室
運営開始	2018年6月
運営形態	既存ヴィラの運営を沖縄UDS(株)が引継ぎ、運営

3店目

■ 安田不動産(株)が開発する複合ビルへの出店



(仮称)日本橋浜町ホテル

所在地 東京都中央区日本橋浜町
規模 地上15階、地下1階、塔屋1階
171室
竣工予定 2018年12月
運営形態 安田不動産(株)からUDS(株)が
建物を賃借しホテルを運営

4店目

■ 宮古島にホテルを開業



(仮称)東海岸リゾート

所在地 沖縄県宮古島市
規模 管理棟および独立ヴィラ、41室
開業予定 2019年初頭
運営形態 (株)日建ハウジングから沖縄UDS(株)が建物
を賃借しホテルを運営

5店目

■ マロニエ×並木読売銀座プロジェクト



(仮称)MUJI HOTEL

所在地	東京都中央区銀座
規模	地上10階、地下3階
竣工予定	2019年春
運営形態	テナントにUDS(株)が入り、ホテルを設計・運営

6店目 **【NEW】**

■ 箱根・強羅にリノベーションによるホテルを開業



客室(ホテル棟)イメージ



客室(コンドミニアム棟)イメージ



湯上りラウンジ、中庭

(仮称)小田急強羅ホテル

所在地	神奈川県足柄下郡箱根町強羅字強羅1300番27他
規模	ホテル棟:地上5階建 62室 コンドミニアム棟:地上4階建 10室
開業予定	2019年8月
運営会社	株式会社小田急リゾート

7店目

■ 御殿場プレミアム・アウトレット敷地内 ホテル「HOTEL CLAD」、日帰り温泉施設「木の花の湯」を開業



ホテル「HOTEL CLAD」

所在地	御殿場プレミアム・アウトレット 敷地内
規模	地上8階建、約180室
開業予定	2019年度冬
運営会社	株式会社小田急リゾート

日帰り温泉施設「木の花の湯」

所在地	御殿場プレミアム・アウトレット 敷地内
規模	地上3階建
開業予定	2019年度冬
運営会社	株式会社小田急リゾート

8店目

■ 沖縄・那覇市美栄橋駅前に 都市型アーバンリゾートホテルを開業



(仮称)美栄橋駅前ホテル

所在地	沖縄県那覇市牧志1丁目959-1他
規模	地上15階建、約220室
開業予定	2020年初旬
運営会社	沖縄UDS 株式会社